

平成31年度予算見積調書

課室名：水環境課
 担当名：浄化槽・川の国応援団担当
 内線：3075 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B32	合併処理浄化槽短期集中転換によるふるさとの川復活事業費		一般会計	総務費	環境費	公害対策費	ふるさとの川再生戦略推進費	
事業期間	平成30年度～ 平成32年度	根拠法令	浄化槽法、埼玉県生活環境保全条例		宣言項目			
					分野施策	051246 川の再生		
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>単独処理浄化槽でも水洗トイレであり、生活を送る上で特段の支障がないことから合併処理浄化槽に転換する必要性を感じられない傾向がある。このため、戸別訪問を実施し転換の必要性を詳しく説明するとともに、生き物調査などで転換効果の見える化を行い転換を促進する。</p> <p>また、浄化槽の設置状況の実態を正確に把握するために台帳整備を行う。</p> <p>(1) モデル地域における転換促進 30,075千円 (2) 浄化槽台帳整備 16,250千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア モデル地域における転換促進 30,075千円 身近な川に隣接した、単独処理浄化槽が集中する地域において、県、地元自治体、浄化槽関係団体が協働して、浄化槽に関する普及啓発、地域ぐるみの取組を行い、合併処理浄化槽への転換を促進する(100基)。</p> <p>イ 浄化槽台帳整備 16,250千円 合併処理浄化槽への転換と浄化槽維持管理の適正化を促進するため、地図情報システムを活用した浄化槽台帳を整備する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア モデル地域における転換促進</p> <p>(ア) 住民説明会及び戸別訪問 (イ) 地域住民と行う生き物調査 (ウ) 水質モニタリング</p> <p>イ 浄化槽台帳整備 浄化槽台帳の整備及び台帳データの精査</p> <p>(3) 事業効果 合併浄化槽への転換が水質改善につながることや、地元ふるさとを住みよい環境にできることを実感してもらうことにより、転換が促進される。このことにより公共用水域の水質改善が図られる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 県、地元自治体、浄化槽関係団体の協働による、浄化槽に関する普及啓発、転換促進を行う。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (国1/3・県1/3) 市町村1/3 外								
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分)企画費 (細目)環境保全対策費 (細節)環境保全対策費 (積算内容)環境の監視調査・測定・分析、 公害の規制等								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
決定額	46,325						46,325	△3,025
前年額	49,350						49,350	